

小田原 町 城 芸 術 祭

2022

アーティスト

伊藤隆治

乙部 遼 a.k.a. ikemese Eastside Transition

木村剛士

清中愛子

差の湯の会+(今西勇太+阿部乳坊)

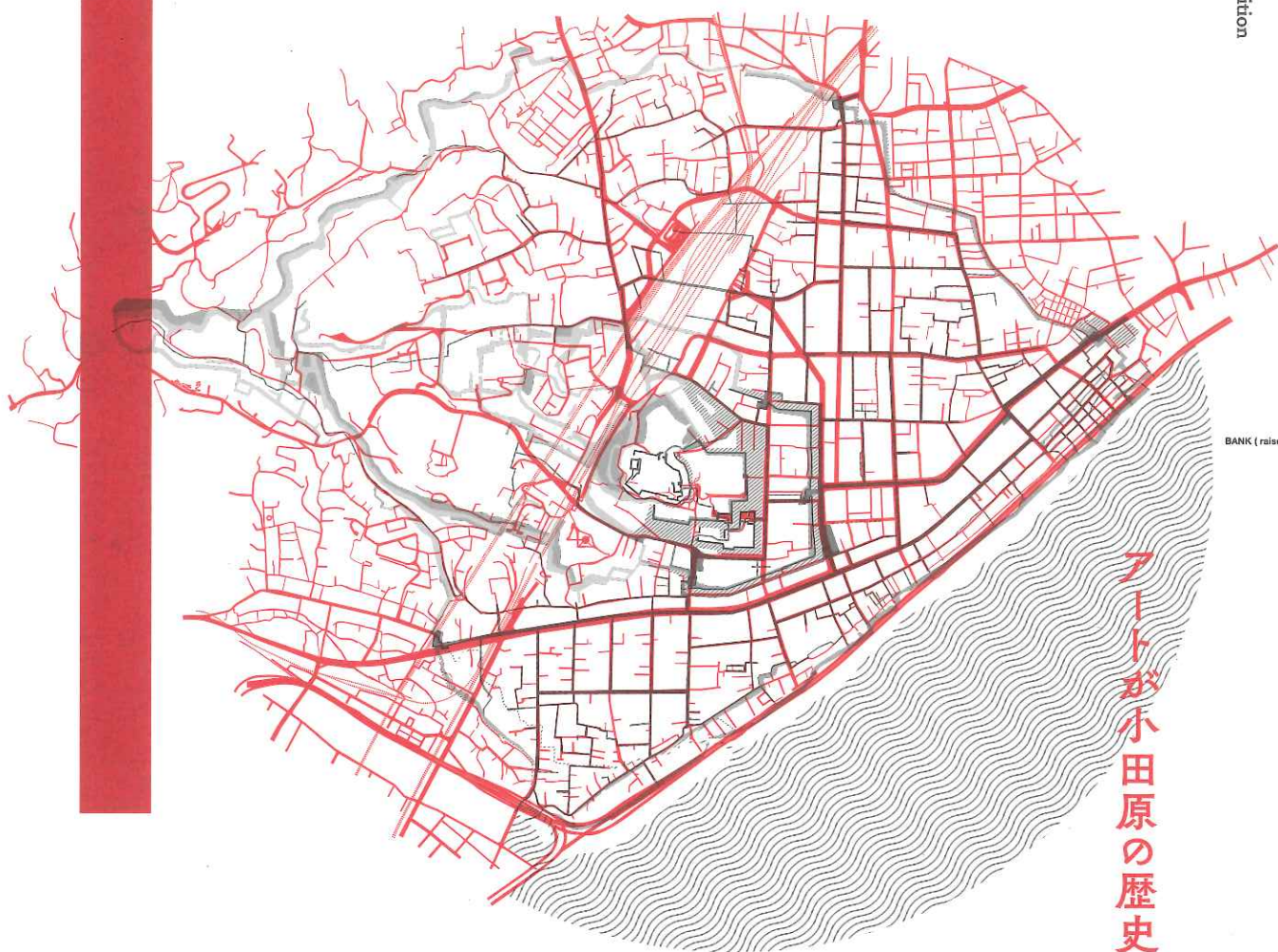
田島悠史

中澤美和

細沼凌史

アール・ド・ヴィーヴル

小田原もあ



- STONE WALL FOR DEFENCE
- ROAD (1860)
- BANK (raised above the surrounding level)
- DRY DITCH
- SAND
- SEA
- ROAD (2022)
- RAILWAY

アートが小田原の歴史と現代をつなぐ。

ODAWARA SHIRO-MACHI ART FESTIVAL 2022
beyond distances

隔たりを越えて

2022 / 4^金 5^土 6^日 11^金 12^土 13^日 18^金 19^土 20^日 21^月

3

March

10days - 金土日祝のみ開催
11:00-17:00

開催エリア | 神奈川県小田原市中心市街地 (銀座通り・宮小路・かまぼこ通り)
受付・インフォメーション会場 | 旧岩政商店 / 瀬戸米穀店精米工場

主催 | おだわら城町アートプロジェクト実行委員会
共催 | ほっとファイブタウン
協賛 / 協力 | 株式会社 龍涌、角田ガク子店、一般財団法人 八三財団、Hamee 株式会社
助成 | 神奈川県マクガル推進事業補助金
後援 | 小田原市

観覧
無料

小田原城町 芸術祭

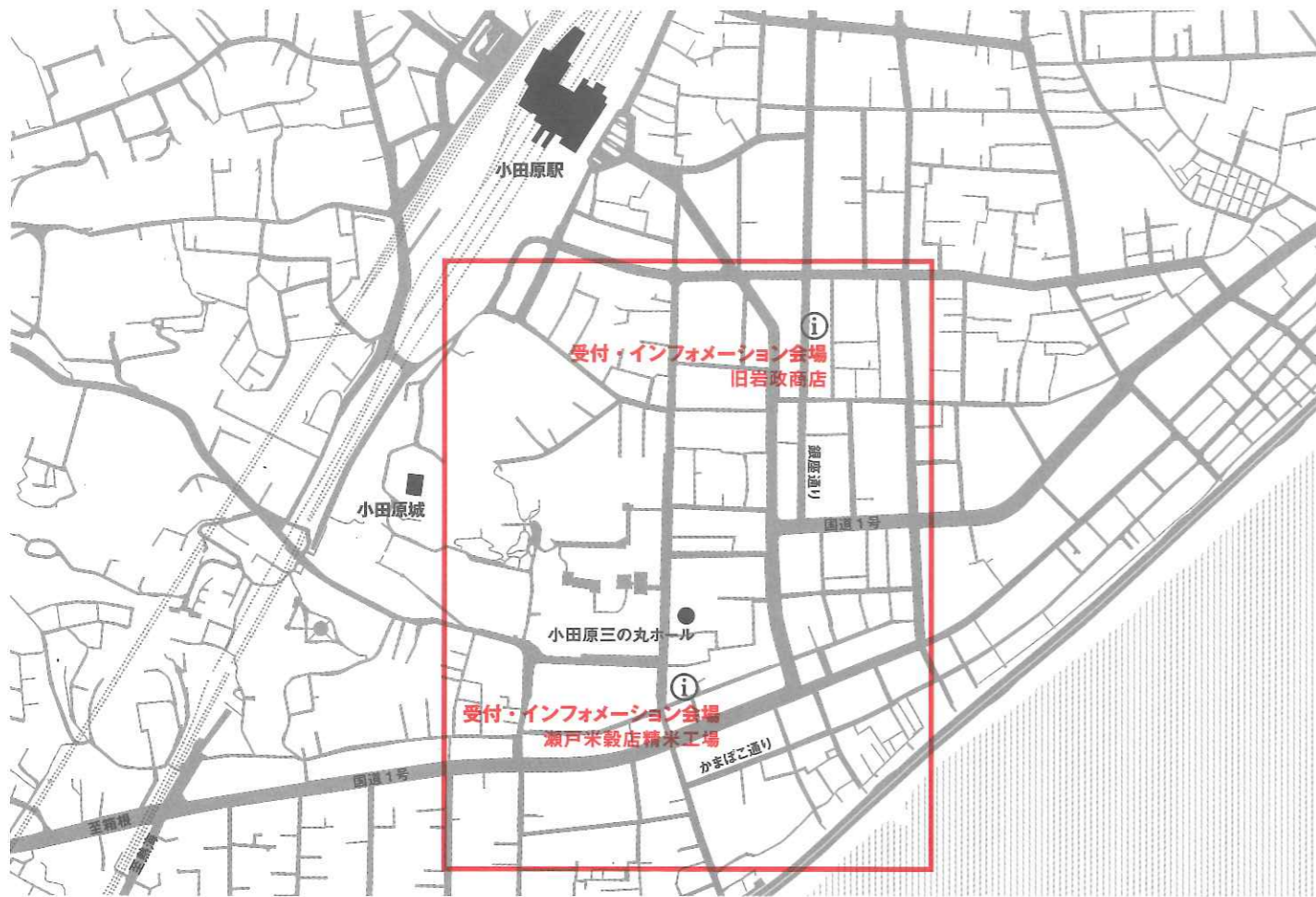
の巡り方

小田原城町芸術祭をお楽しみいただくには

受付&インフォメーション会場【旧岩政商店】または【瀬戸米穀店精米工場】にて受付をしてください。
受付完了後、首から下げる「入場バス」と「レイヤーマップ（小田原城文久図）」をお渡しします。
「レイヤーマップ」は、右面のマップと重ねることで、新たに5作品の展示会場が分かるようになります。
現代と江戸時代の変化を見比べながら、小田原の街とアート作品をお楽しみください。

安全に楽しむための4つのお願い

- 1 | 受付にて、お名前・連絡先の記入とマスク着用確認・検温による体温測定にご協力ください。
- 2 | 各展示会場に入る際には、受付完了を示す入場バスが見えるようにしてください。
- 3 | 会場内ではソーシャル・ディスタンスを確保してください。会場ごとに入場可能人数を設け、出入口に明記しています。満員の場合は、既に観覧している方が退場されてから中にお入りください。
- 4 | 作品にはお手を触れないようお願いします。



on Layer Map



Layer Map Index

道 (2022)

作品リスト

小田原城町
芸術祭
2022

No.	アーティスト名 Name of Artist	作品設置場所名称 作品設置場所住所
01	細沼凌史 Ryoshi HOSONUMA	旧岩政商店 小田原市栄町1-17-36
02	乙部遊 a.k.a. ikemeso Eastside Transition Ya OTOBE a.k.a. ikemeso Eastside Transition	平井書店 小田原市栄町1-16-29
03	伊藤隆治 Takaharu ITO	松原神社 小田原市本町2-10-16
04	差の湯の会+ (今西勇太+阿部乳坊) Sano Yu no Kai + (Yua IMAJINISHI + Nyudo ABE)	瀬戸米穀店精米工場 小田原市本町1-9-47
05	アール・ド・ヴィーヴル Art de vivre	小田原宿なりの交流館 小田原市本町3-6-23
06	小田原もあ Odawara Moa	
07	木村剛士 Takashi KIMURA	
08	清中愛子 Aiko KIYONAKA	
09	中澤美和 Miwa NAKAZAWA	
10	田島悠史 Yoshi TAJIMA	
	受付・インフォメーション会場 Reception and Information	旧岩政商店 小田原市栄町1-17-36 瀬戸米穀店精米工場 小田原市本町1-9-47

ODAWARA SHIRO-MACHI ART FESTIVAL 2022
beyond distances
隔たりを越えて

beyond distances 隔たりを越えて



かつて関八洲を統一した後北条氏の城下町として栄えた小田原。小田原合戦で豊臣秀吉に敗れるも、江戸時代には関東の出入り口として東海道五十三宿の中でも随一の賑わいを誇る宿場町を形成しました。

今日、私たちが目にする小田原の街は、1923年の関東大震災によって壊滅的な被害を受けたことで、築100年を超える伝統的な建築物が少なく、視覚的にはその豊かな歴史を実感し難いところがあります。しかし、小田原の歴史は失われたわけではなく、今も街の礎として、その片影をそこかしこに見ることができるはず。私たちはこの歴史と現代の間にある隔たりをどのように越えていけばいいのでしょうか。

小田原城町芸術祭は、現代の小田原の街に見え隠れする歴史の痕跡に触れ、新たな未来を創造することを目的としています。この基本的なコンセプトは、2016年から始まった「おだわら城町アートプロジェクト」の「歴史的な建造物や商店街などのまちの中で、アートを展開することによって、いつもの街の風景に変化を生み、新しい発見と出会いの場を作ること」という思いと踵をひとつにしています。

2021年度に開催する小田原城町芸術祭は、先取組である「おだわら城町アートプロジェクト」の後継事業として、より歴史と現代の接続を意識します。アーティストたちは小田原の歴史・文化・風土に触れ、アート作品を制作します。アーティストたちの創造性が小田原の街に新たな気づきや刺激をもたらしてくれることを期待しています。

小田原城町芸術祭 2022 ディレクター 平井宏典

豊田利晃監督短編映画上映会 (プロデュース | 角屋)

狼蘇山三部作

2019 《狼煙が呼ぶ》 出演者：渋川清彦、浅野忠信、高良健吾、松田龍平 ... (16分)

2020 《破壊の日》 出演者：渋川清彦、マヒトウ・ザ・ビーボー、イッセー尾形 ... (56分)

2021 《全員切腹》 出演者：窪塚洋介、渋川清彦、芋生悠 ... (26分) **R15+**

※《全員切腹》につきましては15歳以上の方がご覧いただけます。

上映会場 | 旧松本剛吉別邸 (小田原市南町 2-1-27)

※駐車場はありません。自家用車でお越しの方は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

3月19日 (土)

3月20日 (日)

①第一部 | 13:00~15:00

③第一部 | 13:00~15:00

②第二部 | 16:00~18:00

④第二部 | 16:00~18:00

定員 | 各回 20名

チケット代 | 1,500円

チケット購入・お問い合わせ | 角屋オンライン予約サイト (<https://reserva.be/kadoyabeer>)

※3/1より購入受付開始。詳細は角屋 Instagram (@yugawara_kadoya)、上記予約サイトをご確認ください。

小田原城町芸術祭 Facebook ページ
URL | <https://www.facebook.com/455625441847635/>



小田原城町芸術祭 Instagram
@shiromachiartproject



お問い合わせ | おだわら城町アートプロジェクト実行委員会
mail | siromachiartfestival@gmail.com

design: 谷義亮佑 (デザインボワド/バレ)